

新発見! かごしまの遺跡

～県立埋蔵文化財センター発掘速報展～

平成22年度、鹿児島県立埋蔵文化財センターでは、道路建設や河川改修、世界文化遺産登録に伴う近代化産業遺産群など18遺跡の発掘調査を行いました。また、これまで発掘調査を行った15遺跡の成果をまとめ、10冊の報告書を刊行しました。

今回の企画展は、その最新の成果と、これまでの調査で明らかになった鹿児島の歴史を紹介します。また、県内初めての発見で、新聞等で話題となった江戸時代の金貨「二分金」も展示します。

いちばん新しい「かごしまの昔」を、どうぞご覧ください。



鹿児島県上野原縄文の森

霧島市国分上野原縄文の森1番1号

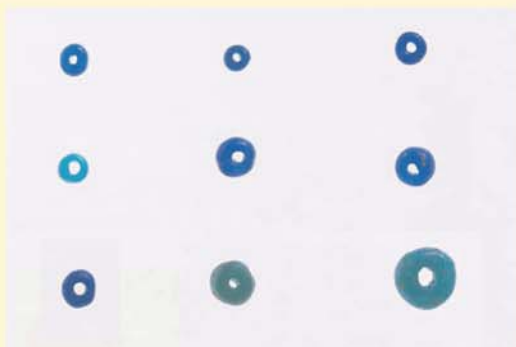
交通アクセス
東九州自動車道 国分ICより 車で約15分
JR国分駅より 車で約20分



土製勾玉 (十三塚遺跡)



人面墨書土器 (川骨遺跡)



ガラス製小玉 (鳴野原遺跡A地点)



刻書・墨書土器 (渡畑遺跡)

【企画展ギャラリートーク】

会場 企画展示室

日時 開催中の毎週土・日

1回目 10:30～

2回目 14:30～

※各回 30分程度